KASUMIGAURA
CITY 2009

消　防　年　報

かすみがうら市消防本部

市　　章

水辺や野山にいつまでも鳥が訪れる豊かな美しいまちのイメージとともに、かすみがうら市の未来へのはばたきを象徴しています。青を基調とした色使いと二重の輪は霞ヶ浦そのものと新しく誕生した市域の調和を表しています。

シンボルデザイン

市の花・・・紫陽花（あじさい）

小さな花が一つに集まり、さまざまな土地に順応して大きな花を咲かせる姿に、市民の和と繁栄への願いを込めています。

市の木・・・栗（くり）

古くから栽培され、全国有数の産地として知られており、枝もたわわに実る姿に、豊かなめぐみへの願いを込めています。

市の鳥・・・鶯（うぐいす）

春を告げる鳥として、心を和ませてくれる美しい鳴き声に、明るく希望にみちた将来への願いを込めています。

平成 19 年 12 月 1 日制定

かすみがうら市市民憲章

霞ヶ浦と常陸野の豊かなめぐみを受けるわたしたちかすみがうら市民は、魅力あるまちを目指して、ここに市民憲章を定めます。

1　自然を愛し、水とみどりの美しいまちをつくりましょう。

1　互いに助け合い、安心して暮らせるまちをつくりましょう。

1　スポーツと文化に親しみ、うるおいのあるまちをつくりましょう。

1　伝統がいき、若い力がのびるまちをつくりましょう。

1　みんながかがやき、活力あふれるまちをつくりましょう。

平成 19 年 10 月 1 日制定

霞ヶ浦帆引き船フォトコンテスト入選作品

かすみがうら市プロフィール

かすみがうら市は、わが国第 2 位の面積を誇る湖「霞ヶ浦」と筑波山系の南麓にはさまれ、首都東京へ約 70 ㎞、県都水戸市へ約 30 ㎞、筑波研究学園都市へ約 10 ㎞の距離に位置しています。

幹線交通網として、JR 常磐線、千代田石岡インターチェンジが置かれている常磐自動車道、国道 6 号線、国道 354 号線を有するなど、立地条件に恵まれた田園都市です。

かすみがうら市の大部分は、標高 25m 前後の常陸台地で、西端の標高約 380m の山々から霞ヶ浦湖畔の低地へと続くなだらかな地形を有し、距離は南北に約 16 ㎞、東西に約 19.5 ㎞、総面積は 156.61 ㎢となります。

台地には、梨や栗などの畑や平地林、低地には、水稲やレンコンなどの水田が広がり、また、霞ヶ浦沿岸ではワカサギやシラウオなどの内水面漁業も行われています。さらに、JR 常磐線の神立駅周辺や幹線道路沿いでは、商業・業務系や住居系の市街地が形成され、都市化が進展しています。

市の産業は、レンコンや果樹、内水面漁業など全国有数シェアを誇る農林水産業と立地条件に恵まれて集積してきた商工業がバランスよく発展しています。

は　し　が　き

本書は、当消防本部の 現勢及び平成 20 年中の消防業務について収録し、今後の参考とするとともに、消防の現況を広く一般に紹介する ために編集したものです。

なお、各統計の予算に関するものは会計年度、その他は暦年 によることを原則として作成しましたが、これによらないものは頭注に表示しました。

平成 21 年 6 月

かすみがうら市消防本部

目　　次

消防機関の名称・配置
現在までの人口及び世帯数の推移
かすみがうら市消防のあゆみ

総　務　関　係

かすみがうら市の消防組織
消防本部事務分掌
消防署事務分掌
所属別・階級別人員配置状況
消防職員階級別・年齢別状況
職員の特殊技能資格保持者状況
消防職員の教育状況
消防予算

警　防　関　係（消防）

火災発生状況
署別・月別火災件数
過去３年間火災件数
原因別火災件数
火災・救急・救助以外の緊急出場件数
火災概況

警　防　関　係（救急・救助）

月別・事故種別救急出場件数
救急出場件数の推移
事故種別救急活動状況
年齢別・事故種別搬送人員

傷病程度別搬送人員

署別・事故種別救急出場件数及び搬送人員

曜日別救急出場件数

覚知別救急出場件数

傷病程度別搬送人員の推移

医療機関別搬送人員

医療機関搬送先状況

救助活動状況

救助出場状況

署別応急手当普及活動

応急手当普及啓発活動の推移

予　防　関　係

防火対象物の現況

建築同意事務処理状況

消防用設備等設置届出状況

防火管理者選任等の現況

火災予防条例による届出状況

危険物施設の現況及び立入検査状況

危険物施設の許可・認可届出状況

消　防　施　設　関　係

消防車両の現勢

消防車両等の配置状況

消防水利の現況

通信指令係の役割

消防緊急通信指令施設の機器構成表

通信施設

消防緊急通信指令システム構成図

119 番災害別・月別受報件数

老人等緊急通報システム受報状況

気象状況

消　防　団　関　係

消防団分団別人員配置状況

階級別年齢状況

消防団車両保有台数

民　間　防　火　組　織

防火委員会及びクラブの組織

クラブ設置状況

そ　の　他

かすみがうら市危険物安全協会

かすみがうら市防火管理協会

消防機関の名称・配置

名称	位　　置	建築構造	面積（㎡）			建築年月
			建築面積	延べ面積	敷地面積	
消防本部 西消防署	かすみがうら市上土田 501 番地	鉄筋 コンクリート 2 階建	641.99	744.11	4,990.00	昭和 52 年 10 月
東消防署	かすみがうら市宍倉 2410 番地 6	鉄筋 コンクリート	504.06	448.06	3817.84	昭和 54 年 12 月

現在までの人口の推移

（人）

年　別	かすみがうら市
18.4.1	45,101
19.4.1	44,967
20.4.1	44,785
21.4.1	45,591

住民基本台帳：外国人含む

現在までの世帯数の推移

（世帯）

年　別	かすみがうら市
18.4.1	15,090
19.4.1	15,288
20.4.1	15,431
21.4.1	16,299

住民基本台帳：外国人世帯含む

かすみがうら市消防のあゆみ

１８．２．２０	地方自治法第 7 条に基づく廃置分合により、新治地方広域事務組合消防本部を解散し新たに消防吏員 74 名、事務職員 1 名がかすみがうら市に採用となる かすみがうら市消防本部発足 平成 17 年 10 月 1 日に新治地方広域事務組合消防本部消防長に就任した 岡﨑勉氏が、引き続きかすみがうら市消防長となる
３．１４	職員定数 101 名に条例改正（平成 18 年 3 月議会）
４．１	1 名の事務職員が市長事務部局へ出向、市長事務部局から 3 名の事務職員が消防本部へ出向 消防吏員 4 名採用　職員数 80 名 消防本部事務機構の改革を行い、総務課に「消防団係」を設置し消防団事務を開始、3 課 8 係に改正 緊急消防援助隊（救急隊、消火隊の 2 隊）として消防庁に登録
５．２	救急救命士法（平成 3 年法律第 36 号）施行後かすみがうら市として 8 人目の救急救命士誕生する
１９．３．２２	高規格救急自動車（トヨタハイメディック）１台購入し、西消防署へ配置
４．１	2 名の事務職員が市長事務部局へ出向、市長事務部局から 1 名の事務職員が消防本部へ出向 消防吏員 4 名採用　職員数 83 名
５．２	救急救命士法（平成 3 年法律第 36 号）施行後かすみがうら市として 9 人目の救急救命士誕生する
２０．４．１	1 名の事務職員が市長事務部局へ出向、市長事務部局から 1 名の事務職員が消防本部へ出向 消防吏員 4 名採用　職員数 84 名
２０．４．２２	救急救命士法（平成 3 年法律第 36 号）施行後かすみがうら市として 10 人目、11 人目の救急救命士誕生する
２１．４．１	消防吏員 3 名採用　職員数 84 名

総　　務

1　かすみがうら市の消防組織

2　消防本部事務分掌

3　消防署事務分掌

4　所属別・階級別人員配置状況

5　消防職員階級別・年齢別状況

6　職員の特殊技能資格保持者状況

7　消防職員の教育状況

8　消防予算

かすみがうら市の消防組織

消 防 本 部 事 務 分 掌

課	係	分掌事務
総務課	総務係	1　消防事務の企画及び総合調整に関すること。 2　消防組織及び分掌事務に関すること。 3　公印の保管に関すること。 4　消防関係例規の制定及び改廃に関すること。 5　職員の任免、賞罰、服務その他身分に関すること。 6　文書の収受、発送及び保存に関すること。 7　職員の健康管理及び福利厚生に関すること。 8　職員の人事及び給与に関すること。 9　職員の勤務時間及び休暇等に関すること。 10　職員の公務災害補償に関すること。 11　職員の研修に関すること。 12　消防統計に関すること。 13　各種証明に関すること。 14　消防職員委員会に関すること。
	管理係	1　予算及び決算に関すること。 2　職員の給貸与品に関すること。 3　消防施設の整備及び管理に関すること。 4　起債及び補助事業に関すること。 5　物品の購入、保管及び出納に関すること。 6　消防用財産に関すること。 7　消防水利の整備に関すること。
	消防団係	1　消防団の組織運用に関すること。 2　消防団の任免、表彰及び報酬等に関すること。 3　消防団の公務災害補償に関すること。 4　消防団の健康管理及び福利厚生に関すること。 5　消防団員の教養訓練に関すること。 6　消防協会に関すること。
警防課	消防係	1　水火災その他の災害の警戒及び防ぎょに関すること。 2　地域防災計画に関すること。 3　消防計画及び警防計画に関すること。 4　消防相互応援協定に関すること。 5　消防車両等の運行管理に関すること。 6　消防機械器具の研究及び技術指導に関すること。 7　民間防火組織の育成指導に関すること。 8　自主防災組織の育成指導に関すること。 9　火災統計に関すること。 10　消防水利の保全に関すること。 11　震災対策に関すること。 12　都市計画法に基づく開発行為の指導に関すること。
	救急救助係	1　救急救助技術の研究及び指導に関すること。 2　救急隊員及び救助隊員の教養訓練に関すること。 3　救急救助統計に関すること。 4　応急手当の普及啓発に関すること。

警防課	救急救助係	5　救急救助資機材の管理に関すること。 6　患者等搬送事業の育成指導に関すること。 7　メディカルコントロール協議会に関すること。
	通信指令係	1　火災、救急その他の出場指令及び通信統制に関すること。 2　通信機器の運用及び管理に関すること。 3　火災その他の災害及び救急情報の収集に関すること。 4　気象情報の収集及び伝達に関すること。 5　火災警報発令に関すること。
予防課	予防係	1　火災予防施策の計画、立案に関すること。 2　建築物の確認、許可及び認可の同意に関すること。 3　消防用設備等、特殊消防用設備等の設置及び指導に関すること。 4　防火対象物の表示、公表に関すること。 5　防火管理に関すること。 6　消防広報に関すること。 7　防火対象物の予防査察に関すること。 8　防火管理協会に関すること。
	危険物係	1　危険物の規制に関すること。 2　危険物の火災予防に関すること。 3　高圧ガス施設等の火災予防に関すること。 4　危険物安全協会に関すること。

消 防 署 事 務 分 掌

係	分　掌　事　務
総務係	1　職員の勤務、休暇及び服務に関すること。 2　職員の健康管理及び福利厚生に関すること。 3　職員の教育訓練に関すること。 4　職員の貸与品に関すること。 5　文書の収受、発送及び保存に関すること。 6　公印の管守に関すること。 7　表彰に関すること。 8　消防統計に関すること。 9　経理及び物品の出納管理に関すること。 10　庁舎及び附属施設の管理に関すること。 11　消防団に関すること。
警防係	1　火災、その他の災害の警戒及び活動に関すること 2　警防計画及び訓練に関すること。 3　火災原因及び損害の調査に関すること。 4　警防調査に関すること。 5　火災統計に関すること。 6　火災の証明に関すること。 7　消防水利に関すること。 8　民間防災組織の育成指導に関すること。 9　自主防災組織の指導に関すること。 10　消防用資機材の管理に関すること。 11　都市計画法に基づく開発行為の指導に関すること。 12　空気充填所の管理に関すること（西消防署に限る。） 13　その他警防業務に関すること。
救急係	1　救急救助の警戒及び活動に関すること。 2　救急救助の訓練に関すること。 3　応急手当の普及啓発に関すること。 4　救急の証明に関すること。 5　救急救助の統計に関すること。 6　救急救助用資機材の管理に関すること。 7　その他救急救助に関すること。
予防係	1　防火思想の普及啓発に関すること。 2　防火管理に関すること。 3　消防用設備等、特殊消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。 4　予防査察に関すること。 5　火災予防条例の届出及び検査に関すること。 6　消防広報に関すること。 7　予防統計に関すること。 8　自衛消防組織の育成指導に関すること。 9　その他予防業務に関すること。

所属別･階級別人員配置状況

H21.4.1現在

階級別 / 所属別		階級								計
		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務職員	
消防長		1(1)								1(1)
消防次長			1(1)							1(1)
消防本部	総務課		1(1)	2(1)	3(2)	1(1)	1	3(3)	2(2)	13(10)
	警防課		1(1)	7(1)	5	3				16(2)
	予防課		1(1)	2(1)	1	1(1)	1	2		8(3)
西消防署			1(1)	3	7	6	4	3		23
東消防署			1(1)	6	3	3	4	4		20
合　計		1	6	20	19	14	10	12	2	84

(　)内は毎日勤務者

本　部	毎日勤務者	17名	隔日勤務者(本部勤務者)	22名
消防署	毎日勤務者	2名	隔日勤務者	43名

消防職員階級別･年齢別状況

H21.4.1現在

階級 / 年齢	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務職員	計
20才未満							1		1
20才～24才						3	9		12
25才～29才					1	5	2		8
30才～34才					7	2			9
35才～39才				3	5			1	9
40才～44才				4	1				5
45才～49才			3	11				1	15
50才～55才		4	16	1					21
56才以上	1	2	1						4
合　計	1	6	20	19	14	10	12	2	84

職員の特殊技能資格保持者状況

H21.4.1 現在

資格	階級	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務職員
自動車運転免許	大型2種	2				1	1			
	大型1種	60		3	14	17	14	9	3	
	大型特殊	5		1	1	2	1			
	中型2種									
	中型1種							1	2	
	普通2種	3		1	1		1			
	普通1種	84	1	6	20	19	14	10	12	2
消防設備士免許	甲種									
	乙種	2		1	1					
危険物取扱免許	甲種			1						
	乙種	30		2	4	4	2	10	8	
第一種電気工事士										
三級自動車整備士										
一級小型船舶操縦士										
二級小型船舶操縦士		15		1	4	5	5			
移動式クレーン		22	1	1	2	5	7	5	1	
玉掛技能		35			4	11	11	8	1	
二級ボイラー技士		0								
16ミリ映写技術者		6	1	3		2				
日赤救急指導員		1			1					
第2級陸上特殊無線技士		43	1	3	2	8	14	10	5	
第3級陸上特殊無線技士		4							4	
水上安全救助員		11				1	2	5	3	
チェンソー取扱者		2	1	1						
衛生管理者		1		1						
高圧ガス販売主任者										
救急救命士		10			2	4	4			
足場作業責任者		5			1	4				
ガス溶接技能		10			2	5		3		
第二種酸素欠乏危険作業主任者		6			1	4	1			
潜水士		8		1		1	4	2		
特定化学物質作業主任者		5			2	3				

消防職員の教育状況

H21.4.1 現在

教養科目別 ＼ 年度別			18	19	20	計
消防大学校	本科					
	警防科					
	救急科					
	救助科					
	予防科					
	危険物保安科					
茨城県立消防学校	初任教育		4	4	4	12
	専科教育	警防科				
		特殊災害科	1	1		2
		無線通信課程				
		予防査察科		1		1
		火災調査科		1		1
		危険物科				
		救急科	3	4	4	11
		救急Ⅱ課程				
		救助科		2	1	3
	特別教育	新任消防長教育訓練				
		薬剤投与講習会			1	1
		気管挿管講習会	2			2
		潜水講習会	1	1		2
		操法指導者研修会	2	2		4
	幹部教育	初級幹部科				
		中級幹部科		1		1
計			13	17	10	40

消　防　予　算

平成21年度かすみがうら市一般会計歳出予算

款　区分	金額（千円）	構成比
議会費	144,181	1.03%
総務費	2,391,097	17.08%
民生費	4,128,691	29.49%
衛生費	1,166,750	8.33%
労働費	31,685	0.23%
農林水産業費	599,986	4.29%
商工費	232,168	1.66%
土木費	1,451,193	10.37%
消防費	774,504	5.53%
教育費	1,404,905	10.04%
災害復旧費	2	0.00%
公債費	1,644,838	11.75%
予備費	30,000	0.21%
合計	14,000,000	100%

目　区分	金額（千円）	構成比
常備消防費	685,899	88.56%
非常備消防費	51,240	6.62%
消防施設費	24,187	3.12%
災害対策費	13,178	1.70%
合計	774,504	100%

警　防（消防）

1　火災発生状況

2　署別・月別火災件数

3　過去３年間出火災件数

4　原因別火災件数

5　火災・救急・救助以外の出場件数

6　火災概況

火 災 発 生 状 況

月別	署別			火災種別				焼損棟数					焼損面積		死傷者数		り災世帯数				り災者数	計	損害見積額（千円）			
	計	西消防署	東消防署	建物	林野	車両	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物 ㎡	林野 ｱｰﾙ	死者	負傷者	計	全損	半損	小損			建物	林野	車両	その他
1	1		1	1				1			1		30			1	1			1	1	1,957	1,957			
2	2	1	1	1			1	1			1		10			1	0					1,878	2			1,876
3	1		1	1				2	2				179		1		1	1			2	2,918	2,918			
4	0							0									0					0				
5	1	1					1	0									0					0				0
6	1	1		1				3	3				389				2	2			5	13,198	13,198			
7	1		1	1				1			1		68				0					314	314			
8	2	1	1	1		1		2	2				162		1		1	1			2	13,795	12,531		1,264	
9	0							0									0					0				
10	0							0									0					0				
11	1	1				1		0									0					137			137	
12	3	2	1	2		1		2	2				2,100		1		1	1			2	199,711	160,569		39,142	
計	13	7	6	8	0	3	2	12	9	0	3	0	2,938	0	3	2	6	5	0	1	12	233,908	191,489	0	40,543	1,876

署別	7	西消防署	2	0	3	2	4	4	0	0	0	541	0	2	1	3	2	0	1	7	62,401	20,138	0	40,387	1,876
	6	東消防署	6	0	0	0	8	5	0	3	0	2,397	0	1	1	3	3	0	0	5	171,507	171,351	0	156	0

署別・月別火災件数

過去3年間火災件数

原 因 別 火 災 件 数

火災･救急･救助以外の出場件数

署別 / 出場種別	計	西 署	東 署
非 火 災	17	7	10
危 険 排 除	24	13	11
怪 煙 偵 察	12	11	1
誤 報	6	5	1
管 外	2	0	2
そ の 他	251	147	104
計	312	183	129

火 災 概 況

火災番号	出火時刻		鎮火	覚知方法	火災種別	出火場所	火元の用途又は物件	焼損面積	焼損棟数				損害額（千円）	死傷者		り災	
	月日	時分	時分						全焼	半焼	部分	ぼや		死者	傷者	世帯	人員
1	1.8	3:10	4:12	119 (携帯)	建物火災	かすみがうら市宍倉地内	共同住宅	30㎡			1		1,957		1	1	1
2	2.13	9:20	9:30	119 (NTT固定)	その他の火災	かすみがうら市上稲吉地内	化学工場						1,876		1		
3	2.16	6:27	6:48	119 (NTT固定)	建物火災	かすみがうら市三ツ木地内	養蓄舎	9.75㎡ （表面積）			1		2				
4	3.1	0:30	2:10	119 (携帯)	建物火災	かすみがうら市宍倉地内	住宅	179㎡	2				2,918	1		1	2
5	5.22	12:40	13:51	119 (携帯)	その他の火災	かすみがうら市中志筑地内	資材置場	車両スクラップ約5t焼損					0				
6	6.15	23:30	6月16日 0:45	119 (NTT固定)	建物火災	かすみがうら市東野寺地内	住宅	389㎡	3				13,198			2	5
7	7.18	14:20	14:53	119 (携帯)	建物火災	かすみがうら市加茂地内	作業場	68㎡ （表面積）			1		314				
8	8.6	21:32	22:01	加入 (NTT固定)	車両火災	かすみがうら市中志筑地内	普通乗用車	1台					1,108	1			
9	8.9	9:20	10:03	119 (携帯)	建物火災	かすみがうら市加茂地内	物置	162㎡	2				12,687			1	2
10	11.1	6:59	7:16	119 (携帯)	車両火災	かすみがうら市飯田地内 （常磐道上り）	軽乗用車	１台					137				
11	12.3	5:37	7:22	加入 (NTT固定)	車両火災	かすみがうら市中佐谷地内 （常磐道上り）	中型貨物自動車 大型貨物自動車	１台 １台					39,142	1			
12	12.2	20:00	12月3日 7:56	119 (携帯)	建物火災	かすみがうら市加茂地内	工場	1,948㎡	1				153,629				
13	12.27	17:25	18:45	119 (NTT固定)	建物火災	かすみがうら市下稲吉地内	住宅	152㎡	1				6,940			1	2

警　防（救急・救助）

１　月別・事故種別救急出場件数
２　救急出場件数の推移
３　事故種別救急活動状況
４　年齢別・事故種別搬送人員
５　傷病程度別搬送人員
６　署別・事故種別救急出場件数及び搬送人員
７　曜日別救急出場件数
８　覚知別救急出場件数
９　傷病程度別搬送人員の推移
１０ 医療機関別搬送人員
１１ 医療機関搬送先状況
１２ 救助活動状況
１３ 救助出場状況
１４ 署別応急手当普及活動
１５ 応急手当普及啓発活動の推移

月別・事故種別救急出場件数

月別	計	署別		事故種別											搬送人員
		西消防署	東消防署	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
1	136	73	63	1			11			16	1	3	104		129
	(1)	(1)					(1)								(1)
2	120	68	52	1			18	1		15		1	84		117
	(5)	(5)					(4)						(1)		(5)
3	118	65	53				19	2	2	8	1	3	83		112
	(2)	(2)					(1)						(1)		(1)
4	135	60	75				26	1	1	18		1	87	1	128
	(1)	(1)					(1)								(1)
5	113	76	37				17	1		17	4	2	72		108
	(4)	(4)					(3)						(1)		(6)
6	97	48	49				19	1	2	13	1	3	58		93
	(4)	(4)					(3)						(1)		(3)
7	118	60	58				20	1		16		1	79	1	108
	(1)	(1)					(1)								0
8	138	90	48	1			36	1		16		1	82	1	136
	(2)	(2)					(1)						(1)		(2)
9	119	64	55				18	2	1	15		5	78		113
	0														
10	142	77	65				24	2	2	24	1	1	88		141
	(3)	(3)					(1)						(2)		(2)
11	132	73	59				17	1		18		2	94		126
	(1)	(1)					(1)								(1)
12	149	85	64	1			26	1		19	2		100		145
	(3)	(3)		(1)									(2)		(2)
計	1,517	839	678	4	0	0	251	14	8	195	10	23	1,009	3	1,456
	(27)	(27)	0	(1)	0	0	(17)	0	0	0	0	0	(9)	0	(24)

※　下段（　）内は、高速道路の出場件数を表す。

署別	839	西消防署	3	0	0	163	7	1	113	4	14	532	2	811
	678	東消防署	1	0	0	88	7	7	82	6	9	477	1	645

救急出場件数の推移

事故種別 / 年別	出場件数	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
平成18年	1,655	1		3	267	25	11	204	12	26	1,092	14
平成19年	1,675	3		1	296	18	5	193	12	32	1,101	14
平成20年	1,517	4			251	14	8	195	10	23	1,009	3

事故種別救急活動状況

区　分	総 計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
出場件数	1,517	4			251	14	8	195	10	23	1,009	3
搬送件数	1,414	3			233	14	8	184	8	16	947	1
不搬送件数	103	1			18			11	2	7	62	2
搬送人員	1,456	3			271	14	8	185	8	16	950	1

火　　災‥火災現場において、直接火災に起因して生じた事故。
自然災害‥暴風、豪雨等の自然現象による災害の事故。
水　　難‥水泳中の溺者、又は水中転落等の事故。
交　　通‥交通機関相互の衝突等の事故。
労働災害‥工場･工事現場等において就業中に発生した事故。
運動競技‥運動競技中に発生した事故。(野球等の運動中におきた怪我)
一般負傷‥他に分類されない不慮の事故。
加　　害‥故意に他人によって傷害等を加えられた事故。(喧嘩等による怪我)
自損行為‥故意に自分自身に傷害等を加えた事故。(自殺)
急　　病‥疾病によるもので救急業務として扱ったもの。(腹痛等の病気によるもの)
そ　の　他‥転院搬送･医師搬送等。
不　搬　送‥傷病者搬送拒否、容態回復等。

年齢別・事故種別搬送人員

種別 / 性別・年齢	合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
男	806	2			163	13	7	102	4	8	506	1
女	650	1			108	1	1	83	4	8	444	
合計	1,456	3	0	0	271	14	8	185	8	16	950	1
新生児（生後28日以内）	1							1				
乳幼児（29日～7歳未満）	86				5			20			61	
少年（7歳～18歳未満）	62				26		2	10		1	23	
成人（18歳～65歳未満）	585	3			200	11	3	62	5	13	288	
老人（65歳以上）	722				40	3	3	92	3	2	578	1

傷病程度別搬送人員

種別 / 程度別	合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
死亡	33									1	32	
重症	104	3			7	2		13			78	1
中等症	456				37	6	3	52	2	9	347	
軽症	863				227	6	5	120	6	6	493	
その他												
合計	1,456	3	0	0	271	14	8	185	8	16	950	1

死　亡・・・初診時において死亡が確認されたもの。
重　症・・・傷病の程度が３週間以上の入院加療を必要とするもの。
中等症・・・傷病の程度が入院加療を必要とし、その期間が３週間未満のもの。
軽　症・・・傷病の程度が入院加療を必要としないもの。
その他・・・診察拒否等、医師の診断がないもの。

署別･事故種別救急出場件数及び搬送人員

署別 ＼ 事故種別		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働事故	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他 転院搬送	その他 医師搬送	その他 資器材搬送	その他 その他	合計
西消防署	出場	3			163	7	1	113	4	14	532	1			1	839
	搬送	2			182	7	1	106	3	10	499	1				811
東消防署	出場	1			88	7	7	82	6	9	477				1	678
	搬送	1			89	7	7	79	5	6	451					645
合計	出場	4	0	0	251	14	8	195	10	23	1,009	1	0	0	2	1,517
	搬送	3	0	0	271	14	8	185	8	16	950	1	0	0	0	1,456

曜日別救急出場件数

覚知別救急出場件数

区　分	計	火災報知専用電話	加入電話	駆け付け	その他
急　病	1,009	769	175	47	18
交　通	251	152	77	3	19
一般負傷	195	164	22	7	2
その他	62	51	8	2	1
計	1,517	1,136	282	59	40

傷病程度別搬送人員の推移

	軽症	中等症	重症	死亡
平成18年	942	513	113	43
平成19年	991	476	127	30
平成20年	863	456	104	33

医　療　機　関　別　搬　送　人　員

市町村別	事故種別 / 病院別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動事故	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
土浦市	土浦協同病院	3			161	8	7	139	6	12	714	1	1,051
	神立病院				39	3	1	28	1		62		134
	霞ヶ浦医療センター				2			2			11		15
	その他の病院				2						11		13
石岡市	山王台病院				27	1		1		1	23		53
	石岡第一病院				7			5			11		23
	石岡医師会病院				3						5		8
	その他の病院				1			2			5		8
つくば市	筑波メディカルセンター				3			1			15		19
	筑波大学附属病院							3			21		24
	筑波記念病院				7	1		1		1	8		18
	その他の病院				2					1	4		7
阿見町	東京医大霞ヶ浦病院				8			1		1	32		42
	その他の病院										1		1
笠間市	茨城県立中央病院				5						4		9
行方市	行方総合病院										5		5
小美玉市	石岡脳神経外科病院				3			2			11		16
	その他				1			1			8		10
													0
合計		3	0	0	271	13	8	186	7	16	951	1	1,456

（人）

医療機関搬送先状況

救助活動状況

・平成21年中における当消防本部の救助活動状況は、出場件数24件でうち活動件数は13件、救出した人員は13人でした。原因別に見ると交通事故による救助活動が最も多く8件、次いでその他の事故5件となっています。また、交通事故の救助では車両が激しく大破し救出活動が困難な状況が多くなっています。

救助出動状況

事故種別 / 区分	火災		交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	酸欠事故及びガス事故	爆発事故	その他の事故	計
	建物	建物以外									
出場件数			18							6	24
出場人員			190							42	232
活動件数			8							5	13
活動人員			81							34	115
救出人員			8							5	13

署別応急手当普及活動

署　　別	講　習　種　目	回　　数	受 講 者 数
西 消 防 署	普 通 救 命 講 習 会 Ⅰ	8	135
	普 通 救 命 講 習 会 Ⅱ	7	139
東 消 防 署	普 通 救 命 講 習 会 Ⅰ	1	36
	普 通 救 命 講 習 会 Ⅱ	2	44
合　　計	普 通 救 命 講 習 会 Ⅰ	9	171
	普 通 救 命 講 習 会 Ⅱ	9	183

◇ 普通救命講習会Ⅰ　3時間講習（一般の方）

◇ 普通救命講習会Ⅱ　4時間講習（福祉施設、スポーツインストラクター等、仕事内容から一定の頻度で心肺停止者に対し、応急対応を期待される人）

応急手当普及啓発活動の推移

講 習 種 目	平成17年		平成18年		平成19年		平成20年	
	回 数	受講者数	回 数	受講者数	回 数	受講者数	回 数	受講者数
普通救命講習会	7	158	26	261	26	440	18	354
一般救急講習会	12	462	9	647	9	647	7	348
合　　計	19	620	35	908	35	1,087	25	702

予　　防

1　防火対象物の現況及び立入検査状況

2　建築同意事務処理状況

3　消防用設備等設置届出状況

4　防火管理者選任等の現況

5　火災予防条例による届出状況

6　危険物施設の現況及び立入検査状況

7　危険物施設の許可・認可届出状況

防火対象物の現況及び立入検査状況

H21.3.31現在

用途別			防火対象物数	立入検査状況	実施率
1	イ	劇場又は映画館等			
	ロ	公会堂又は集会場	51		0%
2	イ	キャバレー又はカフェー			
	ロ	遊技場又はダンスホール	4		0%
	ハ	風俗営業等			
3	イ	待合，料理店等			
	ロ	飲食店	33	5	15%
4		百貨店，マーケット等	65	27	42%
5	イ	旅館，ホテル又は宿泊所	9	4	44%
	ロ	寄宿舎，下宿又は共同住宅	391	4	1%
6	イ	病院，診療所又は助産所	17	1	6%
	ロ	老人短期入所施設，養護老人ホーム等	26		0%
	ハ	老人デイサービスセンター，保育所等	23		0%
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	4		0%
7		小学校，中学校又は高等学校	56		0%
8		図書館，博物館，美術館等	3	1	33%
9	イ	蒸気浴場，熱気浴場等	3		0%
	ロ	イ以外の公衆浴場			
10		車両の停車場等			
11		神社，寺院，教会等	5		0%
12	イ	工場又は作業場	284	16	6%
	ロ	映画スタジオ，テレビスタジオ			
13	イ	自動車車庫又は駐車場	9		0%
	ロ	飛行機等の格納庫			
14		倉庫	273	10	4%
15		前各項に該当しない事業場	200	8	4%
16	イ	複合用途防火対象物（特定）	40	3	8%
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	33	1	3%
17		重要文化財等	3		0%
合計			1,532	80	5%

建築同意事務処理状況

平成20年度

月別 種別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
新築	6	9	2	8	3	13	6	3	3	3	4	4	64
増築	1	1	1			1							4
改築													
移転													
修繕													
模様替													
用途変更													
その他													
合計	7	10	3	8	3	14	6	3	3	3	4	4	68

消防用設備等設置届出状況

平成20年度

種別	届出数
消火器	30
屋内消火栓設備	2
スプリンクラー設備	2
ハロゲン化物消火設備	
屋外消火栓設備	1
動力消防ポンプ設備	1
自動火災報知設備	34
ガス漏れ火災警報設備	
漏電火災警報器	
消防機関へ通報する火災報知設備	2
非常警報（放送）設備	
避難器具	6
誘導灯（誘導標識）	29
消防用水	
排煙設備	
連結散水設備	
非常コンセント設備	
連結送水管	
不活性ガス消火設備	1
パッケージ型消火設備	2
移動式消火設備	1
合計	111

防火管理者選任等の現況

H21.3.31現在

用途別			対象物数	防火管理	選任率	消防計画	自衛消防訓練
1	イ	劇場又は映画館等					
	ロ	公会堂又は集会場	16	11	68.8%	7	2
2	イ	キャバレー又はカフェー					
	ロ	遊技場又はダンスホール	4	1	25.0%		
	ハ	風俗営業等					
3	イ	待合，料理店等					
	ロ	飲食店	6	5	83.3%	2	3
4		百貨店，マーケット等	32	25	78.1%	18	9
5	イ	旅館，ホテル又は宿泊所	7	7	100.0%	6	
	ロ	寄宿舎，下宿又は共同住宅	15	10	66.7%	7	2
6	イ	病院，診療所又は助産所					
	ロ	老人短期入所施設，養護老人ホーム等	26	24	92.3%	24	51
	ハ	老人デイサービスセンター，保育所等	20	15	75.0%	13	24
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	4	2	50.0%	2	3
7		小学校，中学校又は高等学校	19	18	94.7%	18	15
8		図書館，博物館，美術館等	2	2	100.0%	2	
9	イ	蒸気浴場，熱気浴場等	2	2	100.0%	2	1
	ロ	イ以外の公衆浴場					
10		車両の停車場等					
11		神社，寺院，教会等	3	2	66.7%	1	
12	イ	工場又は作業場	28	28	100.0%	20	18
	ロ	映画スタジオ，テレビスタジオ					
13	イ	自動車車庫又は駐車場					
	ロ	飛行機等の格納庫					
14		倉庫	4	4	100.0%	4	1
15		前各項に該当しない事業場	19	14	73.7%	8	3
16	イ	複合用途防火対象物（特定）	23	16	69.6%	4	1
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物					
17		重要文化財等					
合計			230	186	80.9%	138	133

火災予防条例による届出状況

平成20年度

種別＼月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
防火対象物使用開始													
炉・かまど設備等					2						1	1	4
厨房設備													
ボイラー設備	1				2				1	1	1		6
乾燥設備			1		2								3
サウナ設備													
変電設備		1		1	1	2	2				2		9
発電設備													0
蓄電池設備								1					1
ネオン管灯設備													
水素ガス管灯設備													
水素ガスを充てんする気球													
火災とまぎわらしい行為	8	5	2	2	2	5	1	4	5	11	16	5	66
煙火の打上又は仕掛け			4	3	5	10	3	1			1		27
催物開催	1		1	1		1	4	1	2	1	1	1	14
水道の断水又は減水													
道路工事	15	4	8	5	6	8	9	18	7	9	2	2	93
指定洞道等													
少量危険物貯蔵取扱			1		1	1	1	3	3			3	13
指定可燃物貯蔵取扱					1								1
圧縮アセチレンガス･液化石油ガス等の貯蔵取扱		1	6		2	1	3	1	2	1	2		19
合計	25	11	23	12	24	28	23	29	20	23	26	12	256

危険物施設の現況及び立入検査状況

平成20年度

区別＼種別	製造所	貯蔵所							取扱所				合計
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所	
施設数	6	43	35	4	43	1	26	2	55			26	241
立入検査数	0	1	1	1	1	0	25	0	12			2	43
実施率	0%	2%	3%	25%	2%	0%	96%	0%	22%			8%	18%

危険物施設の許可･認可届出状況

平成20年度

区別＼種別		製造所	貯蔵所							取扱所				合計
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所	
許可申請	設置					1		2						3
	変更	4		2						6			2	14
完成検査申請	設置					1		1						2
	変更	4		2						4			2	12
仮使用承認申請		4		2						5			2	13
仮貯蔵仮取扱承認申請			1											1
予防規定認可申請	制定									1				1
	変更	1	1							3			1	6
保安監督者届出	選任		4	3						6				13
	解任		3	3						5				11
譲渡引渡届出						1				1				2
廃止届出						2								2
種類･指定数量変更届出			5											5
資料提出届		4	14	3		13		5	1	12			4	56
漏洩措置計画						3				2				5
ＬＰＧに係る意見書														
合計		17	28	15		21		8	1	45			11	146

消　防　施　設

１　　消防車両の現勢

２　　消防車両等の配置状況

３　　消防水利の現況

４　　通信指令係の役割

５　　消防緊急通信指令施設の機器構成表

６　　通信施設

７　　消防緊急通信指令システム構成図

８　　１１９ 番災害別・月別受報件数

９　　老人等緊急通報システム受報状況

１０　気象状況

消防車両の現勢

種別	車両名	年式	台数	購入年月日	備考
救助工作車	日野 KC-FTIJGBL 改	H10	1	H10.12.22	救Ⅱ型
化学消防ポンプ自動車	いすゞ KC-FSR33G4V	H9	1	H9.11.26	化Ⅱ型
水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ FRR-32FR	H3	1	H3.11.26	水Ⅱ型 A2級
水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ J-FS32FBUV	H4	1	H4.11.2	水Ⅱ型 A2級
消防ポンプ自動車	いすゞ U-NKS58GR 改	H5	1	H5.11.2	CD-Ⅰ型 A2級
消防ポンプ自動車	いすゞ KK－NHR. 71GN	H11	1	H11.10.4	㈳日本損害保険より寄贈CD－Ⅰ型A1級
救急自動車	トヨタ CBF－TRH226S	H19	1	H19.3.22	高規格救急車
救急自動車	トヨタ TC-VCH38S	H15	1	H15.11.19	高規格救急車
救急自動車	トヨタ GE-VCH32S	H13	1	H13.11.22	高規格救急車
救急自動車	トヨタ ハイエース	H8	1	H8.12.19	2B型
指令車	トヨタ クラウン	H6	1	H6.9.29	
指令車	日産 グロリア	H8	1	H8.6.25	
指令車	日産 グロリア	H7	1	H7.6	
連絡車	日産 シーマ	H6	1	H6.4	
連絡車	日産 セフィーロ	H10	1	H10.10.12	新治地方広域危険物安全協会より寄贈
連絡車	トヨタ マークⅡ	H7	1	H7.12.8	
査察車	日産 アベニール	H9	1	H9.12.18	
救助艇	ヤマハ VF-23HT	H18	1	H18.1.14	
マイクロバス	トヨタ コースター	H10	1	H10.3.24	

消防車両等の配置状況

種別 ＼ 所属別	救助工作車	化学消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	消防ポンプ自動車	救急車	指令車	査察車	連絡車	救助艇	マイクロバス	合計
消防本部	1	1				1	1	3		1	8
西消防署			1	1	3	1					6
東消防署			1	1	1	1			1		5
計	1	1	2	2	4	3	1	3	1	1	19

消防水利の現況

種別			かすみがうら市
消火栓	公設		1,020
	私設		6
	小計		1,026
防火水槽	公設	100 ㎥以上	3
		40～100 ㎥未満	387
		20～40 ㎥未満	59
		井戸 20～40 ㎥未満	
	私設	100 ㎥以上	8
		40～100 ㎥未満	103
		20～40 ㎥未満	21
		井戸 20～40 ㎥未満	
	耐震性飲料水用 40～600 ㎥		3
	計		579
その他	河川・溝等		14
	プール		18
	濠・池等		15
	計		47
合計			1,652

通信指令係の役割

指令台

火災や救急等の災害が発生したとき，消防隊(救急隊)にすばやく出場命令を出して，被害を最小限に留めるために設置されたもので，かすみがうら市(旧千代田町・霞ヶ浦町)・携帯電話等からの「119」番通報は，この指令台に入電されます。

無線統制台

大規模災害等で無線使用が幅輳した場合に無線の統制運用を図るものです。
また，災害現場に出場する消防隊や救急隊に対して，必要な指示や情報提供を行うとともに現場からの状況報告等を行うために設置した装置です。

緊急通報システム

一人暮らしの老人が災害や病気などの時に，無線ペンダントや電話の押しボタンで簡単に消防署へ通報できるものです。

救急医療情報システム

医療情報コントロールセンターと救急病院・消防本部等をオンラインで結び診療の可否，空ベットの有無等の医療情報を収集し，救急出場時や病院案内時に活用し救急医療への対応の充実強化を図るものです。

テレホンサービス装置

火災等が発生すると住民からの問い合わせが殺到し，指令業務の遂行に大きな障害となっているため，これを解消し住民サービスの向上を図るもので，問い合わせに対して自動応答するものです。

地図検索装置

指令台と連携し，「119」番通報時に災害現場周辺の地図を瞬時に画面に表示する装置です。

消防緊急通信指令施設の機器構成表

通信指令は、消防･救急活動の中枢としてあらゆる災害の通報受付、消防車両宇野出場指令、各種情報の収集と伝達、通信の統制、医療機関の収容体制の把握及びこれらに付帯する業務を主としています。

近年、繁忙を極める社会情勢から寸秒を争う迅速性と正確性が強く要求され、当本部では平成13年4月1日からコンピューターをはじめ、電気通信機器を活用した「消防緊急通信指令システム」の運用を開始し、災害地点の把握、出場車両の選択決定、出場指令及び支援情報の提供など、出場部隊の合理的かつ効果的な運用を期待しており、危機状況は次のとおりです。

1. 通信指令室（事務室と一室構造）　延べ面積　46.95㎡
   機械室（別棟）　延べ面積　20.04㎡
2. 機器構成

	機　器　名	数　量	備　　考
1	指令装置		
	(1) 指令台	1式	3座席
	(2) 録音装置	1式	多チャンネル型
	(3) 非常用指令装置	1式	
	(4) 指令制御装置	1式	
	(5) 電源装置	1式	
	(6) 署所端末装置	2式	
	(7) 拡張台	1式	
	(8) 簡易型位置情報受信装置	1式	携帯電話･IP電話発信地情報用
2	表示盤		
	(1) 総合情報表示盤	1面	42インチプラズマディスプレイ
	(2) 車両運用表示盤	1面	42インチプラズマディスプレイ
	(3) 多目的表示盤	1式	66インチプロジェクション型スクリーン
3	無線統制台	1式	5ch＋統制席
4	支援情報検索処理装置		
	(1) 本体及び周辺機器	1式	
	(2) 無停電電源装置	1式	10kVA
5	地図等検索装置	1式	
6	気象情報収集装置	1式	
7	音声合成装置	1式	
8	指令伝送送信装置	1式	
9	順次自動指令装置	1式	
10	管内地図表示盤	1式	
11	自家発電装置	1式	
12	災害状況等自動案内装置	1式	
13	老人緊急通報システム	1式	
14	聴覚言語障害者通報システム	1式	
15	救急医療情報システム	1式	
16	県防災情報システム	1式	

通　信　施　設

配置	種類	呼　出　名　称	空中線電力	電波形式	県内共通波	市波	全国共通波1	全国共通波2	全国共通波3
本部	基地	かすみがうらしょうぼう	10W/5W	F3E	○	○	○	○	○
東署	〃	かすみがうらひがししょうぼう	5W	〃	○	○			
西署	移動	かすみがうらにし1	10W	〃	○	○			
〃	〃	かすみがうらにし2	〃	〃	○	○			
〃	〃	かすみがうらにし3	〃	〃	○	○			
〃	〃	かすみがうらにし4	〃	〃	○	○			
本部	〃	かすみがうらにし5	〃	〃	○	○			
〃	〃	かすみがうらにし6	〃	〃	○	○			
〃	〃	かすみがうらにし7	〃	〃	○	○			
〃	〃	かすみがうらにし8	〃	〃	○	○			
〃	〃	かすみがうらしき1	〃	〃	○	○	○	○	○
西署	〃	かすみがうらきゅうじょ1	〃	〃	○	○	○	○	○
〃	〃	かすみがうらきゅうきゅう1	〃	〃	○	○	○	○	○
〃	〃	かすみがうらきゅうきゅう3	〃	〃	○	○	○	○	○
〃	〃	かすみがうらきゅうきゅう4	〃	〃	○	○			
西署	携帯	かすみがうらにし101	5W	〃	○	○	○	○	○
〃	〃	かすみがうらにし102	〃	〃	○	○	○	○	○
〃	〃	かすみがうらにし103	〃	〃	○	○	○	○	○
〃	〃	かすみがうらにし104	〃	〃	○	○	○	○	○
〃	〃	かすみがうらにし105	〃	〃	○	○	○	○	○
〃	〃	かすみがうらにし106	〃	〃	○	○	○	○	○
〃	〃	かすみがうらにし107	〃	〃	○	○	○	○	○
〃	〃	かすみがうらにし108	〃	〃	○	○	○	○	○
〃	〃	かすみがうらにし109	〃	〃	○	○	○	○	○
〃	〃	かすみがうらにし110	〃	〃	○	○	○	○	○
〃	〃	かすみがうらにし111	1W	〃	○	○	○	○	○
本部	〃	かすみがうらにし112	10W	〃	○	○	○	○	○
東署	移動	かすみがうらひがし1	10W/5W	〃	○	○			
〃	〃	かすみがうらひがし2	〃	〃	○	○			
〃	〃	かすみがうらひがし3	〃	〃	○	○	○	○	○
〃	〃	かすみがうらきゅうきゅう2	〃	〃	○	○	○	○	○
〃	携帯	かすみがうらひがし101	5W	〃	○	○	○	○	○
〃	〃	かすみがうらひがし102	〃	〃	○	○	○	○	○
〃	〃	かすみがうらひがし103	〃	〃	○	○	○	○	○
〃	〃	かすみがうらひがし104	〃	〃	○	○	○	○	○
〃	〃	かすみがうらひがし105	〃	〃	○	○	○	○	○
〃	〃	かすみがうらひがし106	1W	〃	○	○			

消防緊急通信指令システム構成図

119番災害別･月別受報件数

災害種別 ＼ 月	火災	救急	救助	その他の災害	危険排除	いたずら	問合せ	その他	合計
1	3	104	1			2	36	68	214
2	5	91	1	1		2	14	75	189
3	7	84	1	2	1		33	80	208
4	5	96		1		1	15	101	219
5	2	87	2	1		1	28	69	190
6	3	77				3	16	115	214
7	2	97	1			3	27	94	224
8	6	97	3				26	66	198
9		81	2				21	83	187
10		105	1	1			22	54	183
11	3	100	3	1		1	24	79	211
12	4	111	1	1		1	27	111	256
合計	40	1,130	16	8	1	14	289	995	2,493

老人等緊急通報システム受報状況

月 災害種別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
救急車出場	3		1	4	1	1		2		2		2	16
消防車出場			1										1
協力員処理													0
相談													0
電池切れ（停復電含む）				3	2	7	1	5	4	4	4	6	36
テスト通報	1	28	205	1		5	3	5	132	6	11	12	409
誤報	1			1	1	1	1	1	2	2		1	11
その他	1	2	3	5	1				4	4	7	3	30
計	6	30	210	14	5	14	5	13	142	18	22	24	503

気　象　状　況

気温（℃）

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
最　　高	14.2	14.1	19.6	27.1	28.6	28.4	34.1	35.5	32.7	25.2	20.2	18.9
最　　低	-8.0	-7.8	-4.2	2.1	5.8	9.5	15.8	17.7	13.4	5.6	-0.7	-2.8
平　　均	2.8	3.0	7.9	12.3	16.5	19.6	25.0	25.2	22.2	16.7	10.6	2.7

湿度（%）

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
最　　高	100.0	96.4	100.0	98.9	97.5	95.9	95.4	100.0	92.2	99.9	100.0	100.0
最　　低	16.3	14.2	14.2	12.7	11.5	28.8	45.5	45.1	66.3	30.8	20.1	22.1
平　　均	62.4	54.1	65.9	68.3	73.1	78.0	77.9	81.3	82.5	81.5	64.7	47.3

風速(m/s)

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
最　大　平　均	9.0	7.6	7.8	8.5	10.6	4.8	6.5	4.7	4.6	9.4	15.3	10.7
平　　均	1.2	1.8	1.5	1.7	1.6	1.3	1.3	1.2	1.0	0.9	7.9	1.7

雨量(mm)

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
降水量	19.0	48.5	82.0	194.0	166.5	144.0	29.5	262.0	131.0	4.5	68.0	60.0	1,209.0

消　防　団

1　消防団分団別人員配置状況

2　階級別年齢状況

3　消防団車両保有台数

消防団分団別人員配置状況

H21.4.1現在

階級 / 分団	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
団本部	1	4		6			13	24
第1分団			1	1	5	7	48	62
第2分団			1	1	7	9	60	78
第3分団			1	1	8	11	66	87
第4分団			1	1	6	12	76	96
第5分団			1	1	5	10	44	61
第6分団			1	1	4	8	35	49
第7分団			1	1	5	10	33	50
第8分団			1	1	4	8	32	46
第9分団			1	1	5	10	38	55
第10分団			1	1	5	10	30	47
合計	1	4	10	16	54	95	475	655

階級別年齢状況

H21.4.1現在

階級 / 年齢	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
18～20歳							1	1
21～25歳						1	30	31
26～30歳					2	13	73	88
31～35歳					15	31	158	204
36～40歳				6	28	36	126	196
41～45歳			3	7	9	11	53	83
46～50歳			4	3		3	31	41
51～55歳			3				1	4
56～60歳		3					2	5
61歳以上	1	1						2
合計	1	4	10	16	54	95	475	655

消防団車両保有台数

H21.4.1現在

車両別	現有台数					計
	水槽付ポンプ車	普通ポンプ車	小型ポンプ	小型ポンプ積載車	指令車	
かすみがうら市	1	16		39	1	57

民間防火組織

1　防火委員会及びクラブの組織

2　クラブ設置状況

防火委員会及びクラブの組織

かすみがうら市幼少年婦人防火委員会

事務局　かすみがうら市消防本部警防課内
会　長　消防長
委　員　消防団長
〃　危険物安全協会長
〃　幼年消防クラブ幹事長
〃　少年消防クラブ幹事長
〃　婦人防火クラブ委員長

婦人防火クラブ

委員長　1　名
副委員長　若干名
幹　事　〃
委　員　〃

少年消防クラブ

幹事長　1　名
幹　事　若干名
委員長　1　名
副委員長　若干名
委　員　〃

幼年消防クラブ

幹事長　1　名
幹　事　1　名

クラブ設置状況

H21.4.1現在

クラブ名		設立年月日	クラブ員数
幼年消防クラブ	わかぐり保育所幼年消防クラブ	昭和58年 4月27日	35名
小計	1クラブ		35名
少年消防クラブ	志筑小学校少年消防クラブ	昭和23年 5月 3日	22名
	新治小学校少年消防クラブ	昭和56年11月12日	22名
	下稲吉東小学校少年消防クラブ	昭和55年12月20日	42名
	美並小学校少年消防クラブ	昭和55年11月20日	33名
	志士庫小学校少年消防クラブ	昭和59年 6月16日	31名
小計	5クラブ		150名
婦人防火クラブ	婦人防火クラブ連合会	平成18年 6月26日	
	大塚団地婦人防火クラブ	昭和56年 4月18日	12名
	霞ヶ浦地区婦人防火クラブ	昭和55年11月20日	361名
小計	2クラブ		373名
合計	8クラブ		558名

そ　の　他

1　かすみがうら市危険物安全協会

2　かすみがうら市防火管理協会

かすみがうら市危険物安全協会

本会は、昭和 53 年 11 月 13 日に八郷町、千代田町、霞ヶ浦町、新治村における危険物製造所等及び少量危険物貯蔵取扱所の所有者並びに本協会の事業に協賛する者等をもって新治地方広域危険物安全協会として組織されて、平成の市町村合併により千代田町と霞ヶ浦町が合併してかすみがうら市になり、八郷町が石岡市へ、新治村が土浦市へそれぞれ合併して移籍したことにより平成 18 年 2 月 20 日からかすみがうら市危険物安全協会として新たに設立し危険物取扱管理の向上と会員相互の融和・親睦を図り、危険物に起因する災害防止に努め、事業の健全なる振興発展と社会公共の福祉の増進に寄与することを目的としています。

〈協会の事業概要〉

(1) 危険物の製造・貯蔵及び取扱管理に関する研究
(2) 関係法令の研究及び周知徹底
(3) 危険物に起因する災害予防に関する宣伝及び講習会、映画等による研修
(4) 危険物取扱者のための講習会、講演会等の開催
(5) 関係図書の購入、頒布及び斡旋

会員総数　80 名　　－　平成 21 年 4 月 1 日現在　－

役員構成　・会長 1 名　・副会長 2 名　・理事 8 名　・監事 2 名

役員名簿

役職名	氏名	事業所名	役職名	氏名	事業所名
会長	真藤実男	㈱シンドウ	理事	中村賢司	山田製薬㈱
副会長	初鳥正義	初鳥運送㈲	〃	佐野治	土浦農業協同組合
〃	桜井幸男	㈱桜井石油	〃	石村義知	東綱商事㈱ 土浦営業所
理事	小貫正美	茨城千代田農業協同組合	〃	鈴木督人	日立建機㈱土浦工場
〃	小林孝邦	タキロン㈱東京工場			
〃	横手修	㈱マグ筑波工場	監事	鈴木文男	茨城新光運輸㈱
〃	石井基泰	オート化学工業㈱	〃	久保田喜修	松本屋商店

〈事務局〉
〒315-0057　茨城県かすみがうら市上土田 501 番地
かすみがうら市消防本部予防課内
TEL　0299-59-5111　　FAX　0299-59-3119

かすみがうら市防火管理協会

本会は、会員相互の連絡調整を基に消防機関等と連携し、新治地方広域管内の防火対象物における防火管理の知識、技術の向上及び消防用設備等の整備充実の徹底に努め、災害の未然防止と被害の軽減を図り、併せて防火思想の普及に資することを目的として、平成10年8月26日に設立され,平成の合併で八郷町が石岡市に、新治村が土浦市にそれぞれ合併して解散し、平成18年2月20日かすみがうら市防火管理協会として新たに設立 されました。

〈協会の事業概要〉

(1)　防火管理に関する知識の向上及び研修に関すること。
(2)　消防用設備等取扱技能に関すること。
(3)　関係法令等の周知徹底に関すること。
(4)　防火管理講習会等消防機関の行う行事への参加、協力に関すること。
(5)　表彰に関すること。
(6)　機関誌その他刊行配布に関すること。
(7)　その他本会の目的達成に必要な事項。

会員総数　80名　　―　平成21年4月1日現在　―

役員構成　・会長1名　・副会長2名　・理事6名　・監事2名

役員名簿

役職名	氏名	事業所名
会長	金指洋寿	プルミエールひたち野2号館
副会長	河原純	東京製綱㈱土浦工場
〃	長谷川純嗣	クレハエクステック㈱
理事	安部和博	㈱DKYコーポレーション
〃	松本友伸	神鋼ノース㈱霞ヶ浦工場
〃	小林孝邦	タキロン㈱東京工場
〃	小畑和久	㈱日立プラントテクノロジー
〃	狩野良和	学校法人狩野学園神立幼稚園
〃	中村賢司	山田製薬株式会社
監事	坂本尚子	社会福祉法人聖朋会サンシャインつくば
〃	平元正範	常陽銀行神立支店

〈事務局〉

〒315-0057　茨城県かすみがうら市上土田501番地
かすみがうら市消防本部予防課内
TEL　0299-59-5111　　FAX　0299-59-3119